
鉄道敷地整備に関するオープンハウス

区間C (布田東路上自転車等駐車場～狛江通り)

区間Cの整備について

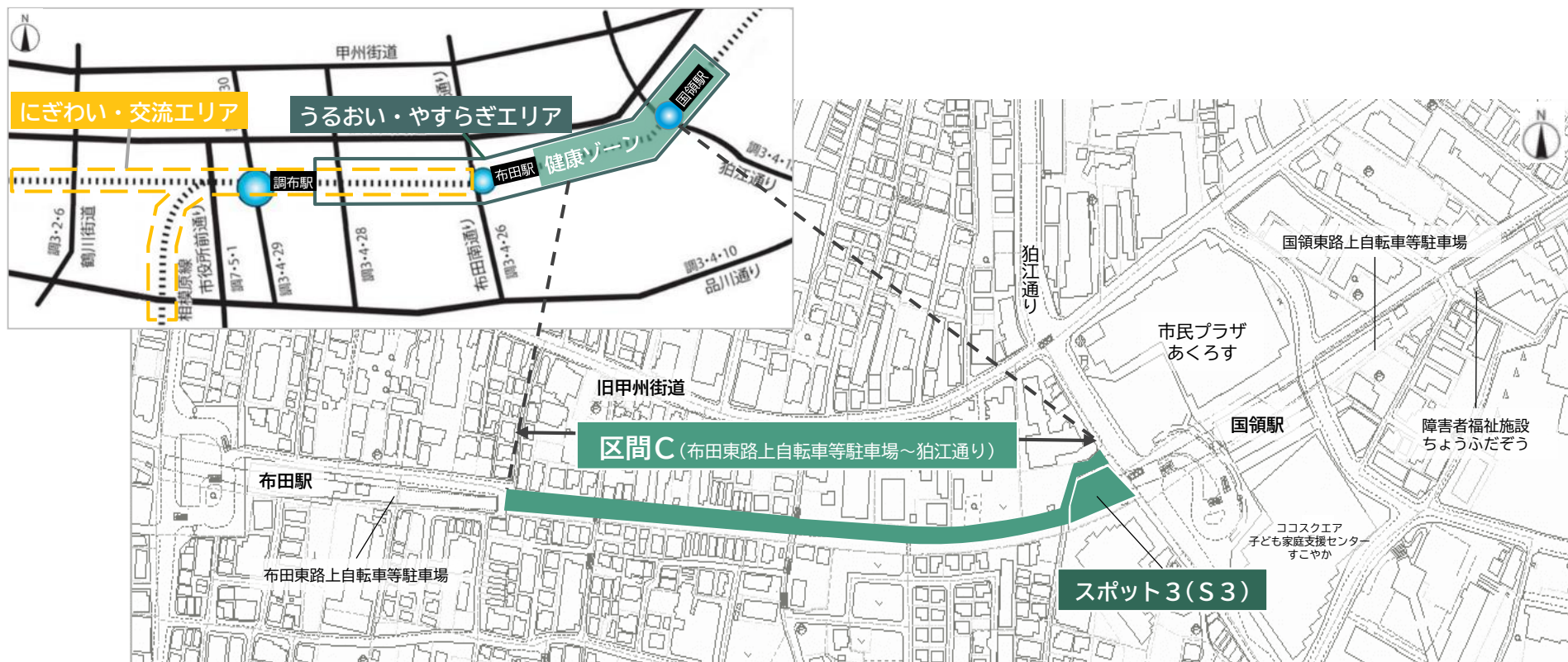
基本方針

【うるおい・やすらぎエリア】

布田駅・国領駅周辺は、緑地や農地などの自然と住環境が調和した良好な市街地を形成するために、緑豊かな都市空間を創出する「うるおい・やすらぎエリア」とする。

【健康ゾーン】

都市の緑を積極的に創出するための緑化につながる活動を支援するとともに、緑豊かな都市空間を散策しながら気軽に健康づくりが行える場を創出し、市民の健康づくりへの活動を支援する。

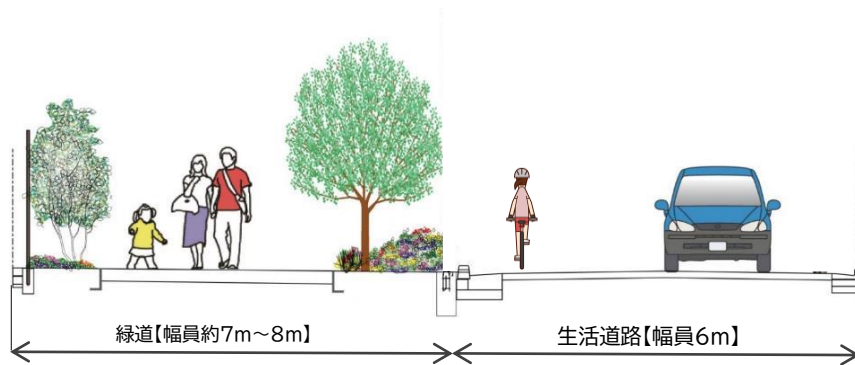


区間Cの整備の考え方について

整備の考え方

- 約20m毎に桜を配置するとともに季節毎の変化に富んだ植栽配置とする。
- 歩行空間に勾配、段差などバラエティ豊かな楽しみを散りばめることで、歩行運動を促し、子どもから高齢者まで楽しめる緑道とする。
- 緑道内に地域活動を行うことができる場を設ける。

断面イメージ



平面イメージ



▲イメージ

← 布田駅



国領駅→

緑道の整備内容

整備イメージ

<子どもが楽しめる仕掛け>

子どもが楽しみながら運動をする設えを整備する。



▲イメージ

<パークレット(デッキ舗装)>

デッキ舗装を施し、パーゴラやベンチを設置することでコミュニケーションの場を整備する。



▲イメージ

<ミストサブルート>

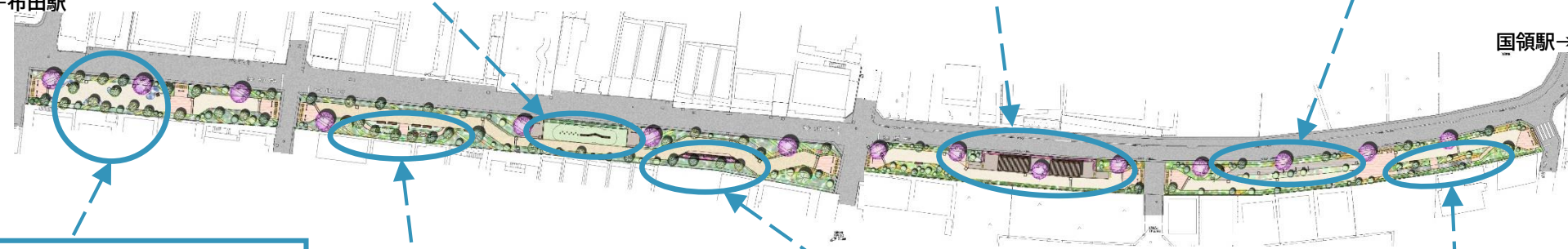
ミストポールからの細かい霧がサブルートを中心に心地よい散歩道とする。



▲イメージ

←布田駅

国領駅→



<やすらぎガーデン>

植栽の島を通り抜けるやすらぎガーデンには落ち着けるツールを設置する。



▲イメージ

<歩行運動へと誘うささやかな仕掛け>

歩行空間に足跡の標示等による楽しみをちりばめ、利用者の歩行運動を促す。



イメージ▶

<レイズドベッド(立ち上げ花壇)>

花壇作業時に身体をかがめる必要のないレイズドベッドを配置する。地域交流の活動場所として、車いす利用者を含む地域の様々な人がガーデニングを楽しむことのできる場を提供する設えとする。



イメージ▶

<健康運動サブルート>

メインルートとは別に舗装材、勾配、段差などに違いのあるサブルートを整備する。



▲イメージ

区間Cの植栽について

植栽の考え方

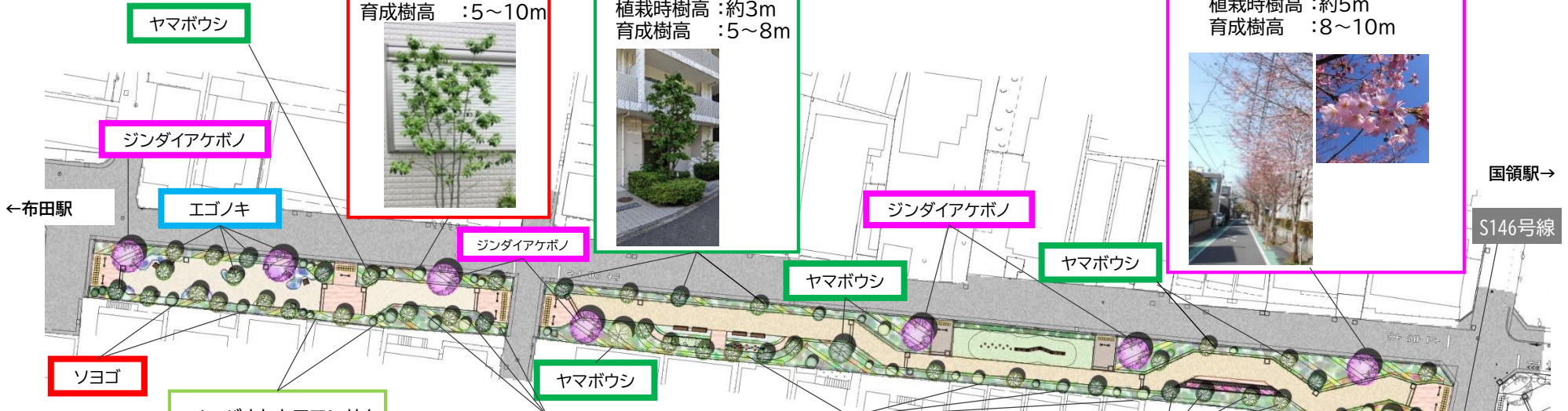
- 緑道利用者の安心・安全に配慮し、生活道路への樹木の張り出しや、見通し等を考慮した死角を作らない植栽配置とする。
- 緑道全体に四季の彩りを感じられるような低木や草花，樹木を配植する。
- 季節ごとの彩りを楽しめる風景を作り出すとともに、距離標となるサクラの植樹等のささやかな仕掛けにより、散歩の機会や運動を促すような空間を作り出す。

【花暦】

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
中高木	ジンダイアケボノ				薄桃花								
	ハクモクレン				白花								
	シラカシ												
	ヤマボウシ						白花						
	サルスベリ							桃花					
	常緑ヤマボウシ						白花						
	ソヨゴ	紅葉									赤実		
	ベニバナトキワマンサク						桃花						
	フイリサカキ				白花								
	シデコブシ				桃花								
	エゴノキ						白花						
	ヤマモミジ											紅葉	
低木 地被類	ヒラドツツジ					桃花							
	アセビ			白花									
	レンギョウ			黄花									
	セイヨウイワナンテン												
	ローズマリー	紫花										紫花	
	ラベンダー					紫花							
	オタフクナンテン	紅葉											紅葉
	アペリアホーブレイズ						薄桃花						
	アガパンサス							紫花					
	カレックス												
	フイリヤブラン								紫花				
	ピンカミノール					紫花							
	グミギルドエッジ												
	クリーピングタイム					桃花							
ブルーデージー				青花									

区間C (西側) の植栽について

中高木



ソヨゴ
植栽時樹高 : 約3m
育成樹高 : 5~10m

ヤマボウシ
植栽時樹高 : 約3m
育成樹高 : 5~8m

ジンダイアケボノ
植栽時樹高 : 約5m
育成樹高 : 8~10m

ソヨゴ

ベニバナトキワマンサク
植栽時樹高 : 約1.5m
育成樹高 : 3~4m

シデコブシ
植栽時樹高 : 約3.5m
育成樹高 : 4~8m

エゴノキ
植栽時樹高 : 約3m
育成樹高 : 5~8m

ヤマモミジ
植栽時樹高 : 約3m
育成樹高 : 5~8m

常緑ヤマボウシ
植栽時樹高 : 約3m
育成樹高 : 3~5m

低木地被類



ローズマリー



ラベンダー



ブルーデージー



カレックス



アセビ



グミギルドエッジ



ヒラドツツジ



オタクチャテン



クリーピングタイム



ファイリヤラン



アペリアホープレイズ

区間C (東側) の植栽について

中高木

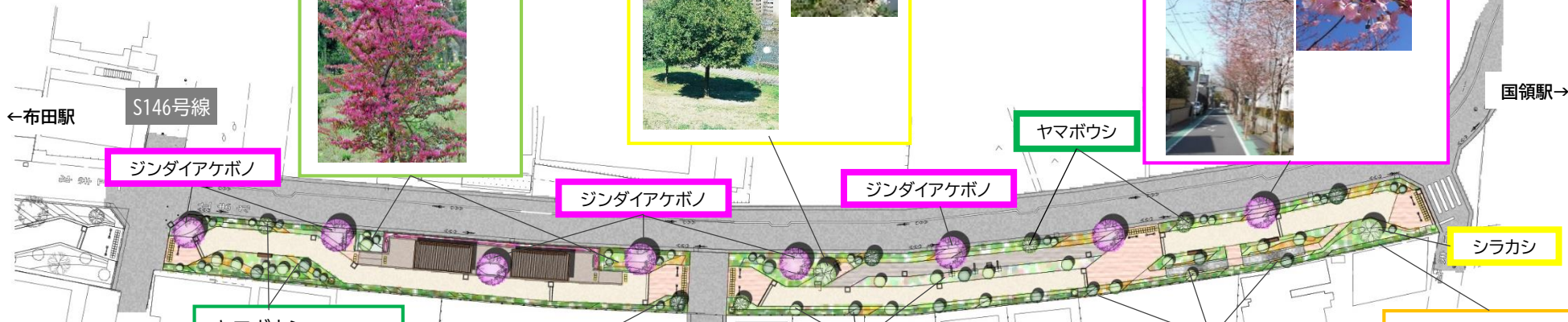
ベニバナトキワマンサク
 植栽時樹高 : 約1.5m
 育成樹高 : 3~4m



シラカシ
 植栽時樹高 : 約4m
 育成樹高 : 5~10m



ジンダイアケボノ
 植栽時樹高 : 約5m
 育成樹高 : 8~10m



ヤマボウシ
 植栽時樹高 : 約4.5m
 育成樹高 : 5~8m



ハクモクレン
 植栽時樹高 : 約4m
 育成樹高 : 10m



サルスベリ
 植栽時樹高 : 約3m
 育成樹高 : 5~8m



ソヨゴ
 植栽時樹高 : 約3m
 育成樹高 : 5~10m



フイリサカキ
 植栽時樹高 : 約1.5m
 育成樹高 : 10m



低木地被類



ローズマリー



ラベンダー



セイヨウワナンテン



カレックス



フイリヤブラン



アセビ



レンギョウ



オタワクナンテン



ヒラドツツジ



アガパンサス



ピンカミノール



アerialホープブレイズ

緑道の整備(各仕様について)

緑道の各施設

脱色アスファルト舗装

- 植栽の緑や花の色が映えるように、歩道の色は落ち着いた色とする。
- 人工的なものではなく植栽部分と溶けこむような自然な風合いを表現する

舗装イメージ▶



フェンスの設置

- 防犯上やプライバシーの観点から、民地側にフェンスを設置する。
- 緑道の連続性を確保する。

フェンスイメージ▶



緑道と生活道路の境

- 開放的な空間を演出するため、柵は設置しない。
- 緑道から車道への飛び出し等を防止するため、低木植栽を行う。また、緑道側には地被類を配置する。

緑道の出入口

- 緑道から生活道路にアクセスできる出入口を設置することで、通行の利便性を向上させる。
- 出入口付近には、急な飛び出し等を防止する車止めを設ける。
- 車止めは、車いすの通行に支障のない配置とする。



車止めイメージ

平面図



←布田駅

▼▲ 出入口

国領駅→



生活道路の整備について

整備の考え方

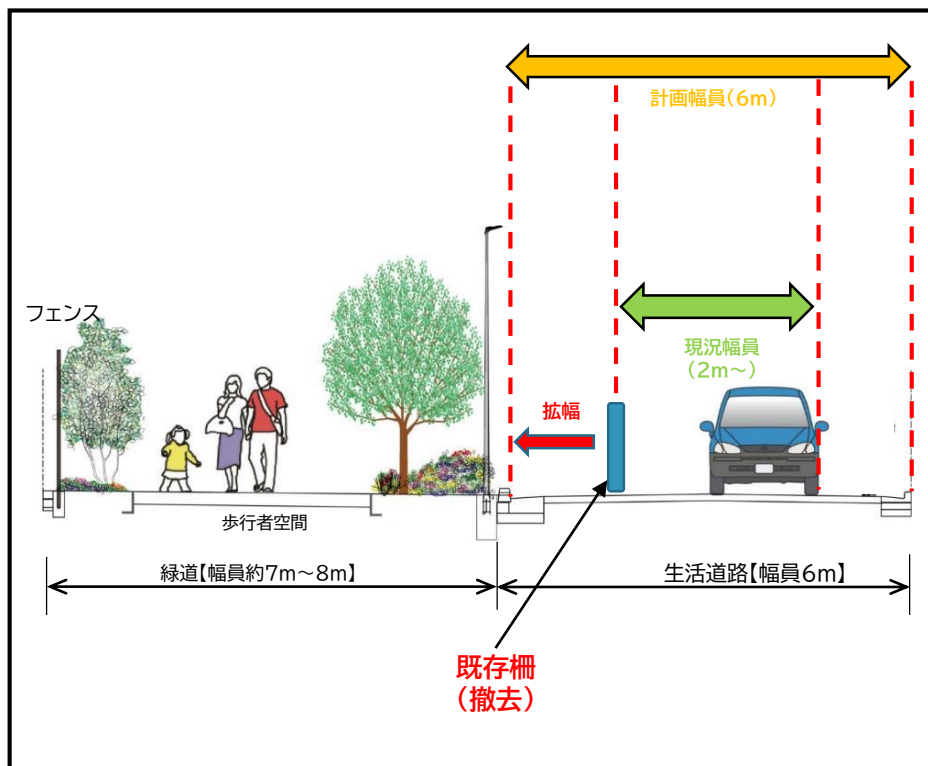
- 生活道路沿道の安全性を確保するため、**生活道路の住宅側に歩行空間**を整備する。
- 自転車の走行する空間を明確化するため、**自転車ナビマーク**を設置する。
- 生活道路に流入する車両の通行速度を抑制するため、**交通安全対策**を実施する。



◀自転車ナビマーク

生活道路の拡幅イメージ

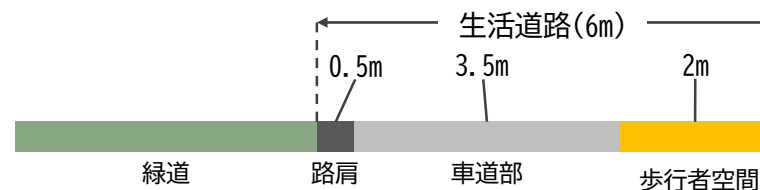
■ 整備後の断面



※現況の道路幅員は、場所によって異なる場合がございます。

■ 生活道路の断面構成の考え方

並行して緑道を整備するため、歩道の機能は緑道が担うが、沿道の住宅の安全性を確保するため、住宅側に**2mの歩行空間**を設ける。



■ 交通安全対策



歩行空間に「狭さく」を設置し、自動車の通行速度を低減させる

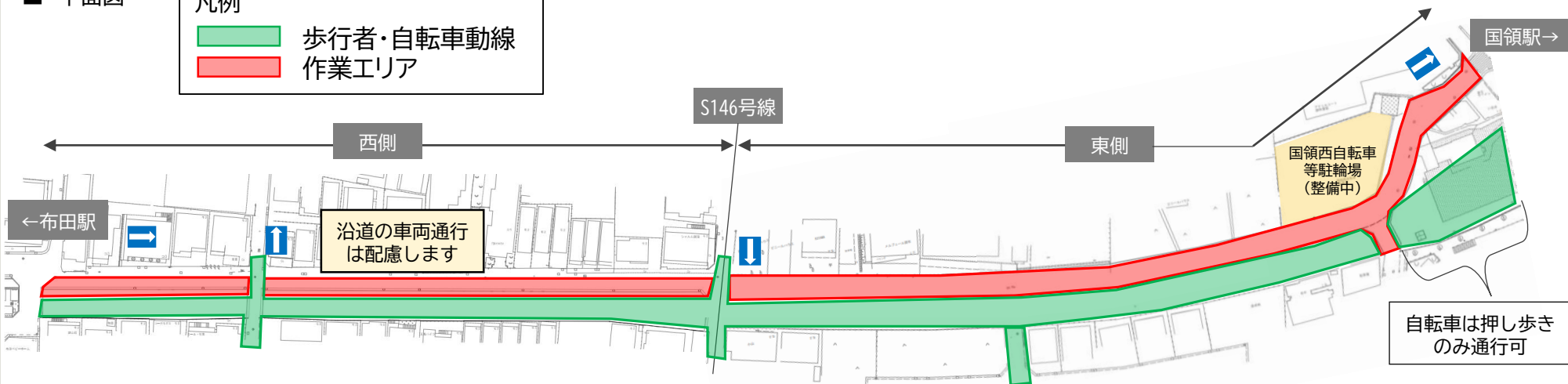
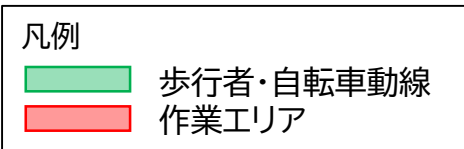
▲狭さくのイメージ

工事ステップ

①令和6年7月下旬～令和6年10月下旬

- 車道内の雨水排水側溝の設置，舗装工事等を行います。
- 工事期間中は，一時的に車両通行止めとなりますが，沿道宅地からの出入りについては配慮いたします。

■ 平面図



工事スケジュール (予定)

※工事の進捗により変更になる場合があります

	令和6年7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年1月	2月	3月
西側	車道	■							
	緑道					■			
東側	車道	■							■
	緑道					■			■

工事ステップ

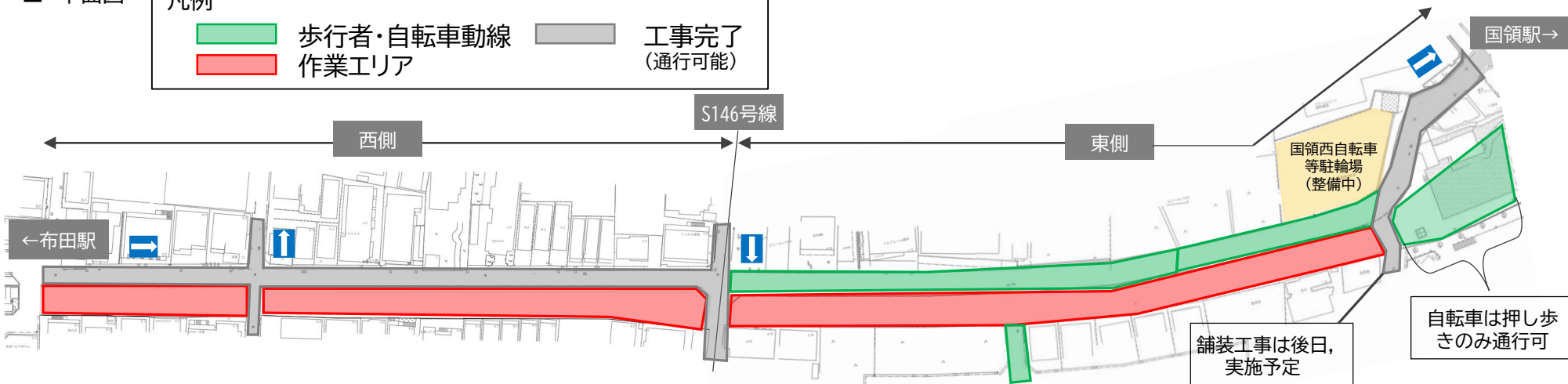
②（令和6年10月下旬～令和7年2月下旬）

- 緑道内の排水設備，フェンス，植栽，各施設，舗装工事を行います。

■ 平面図

凡例

- 歩行者・自転車動線
- 作業エリア
- 工事完了 (通行可能)



▲ 仮囲いイメージ

工事スケジュール (予定)

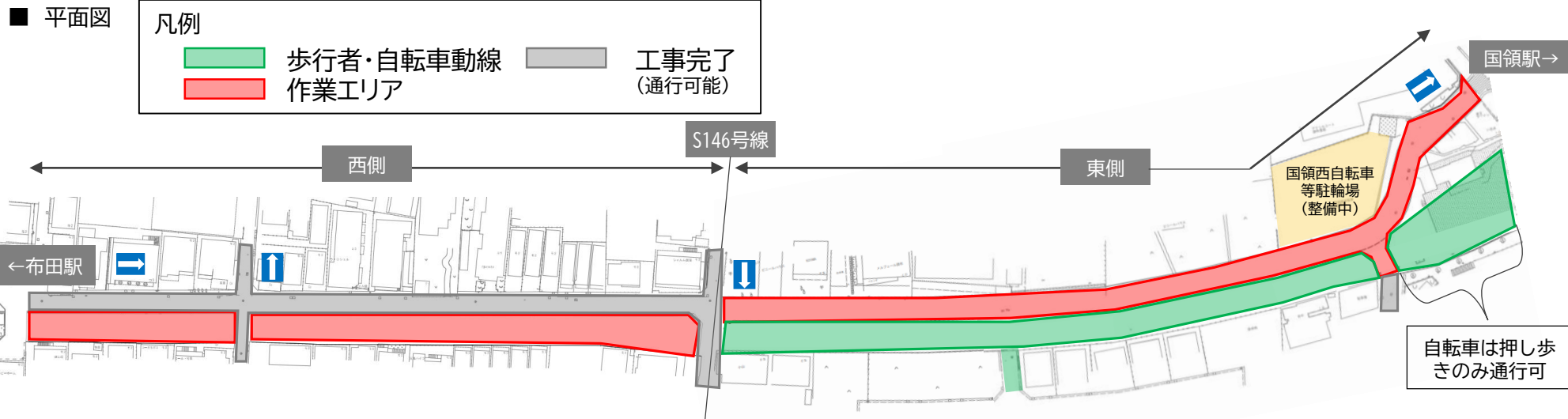
※工事の進捗により変更になる場合があります

	令和6年7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年1月	2月	3月
西側	車道								
	緑道								
東側	車道								
	緑道								

工事ステップ

③ (令和7年2月下旬～令和7年3月下旬)

- 西側については、引き続き緑道工事をを行い、東側については、車道の舗装工事をを行います。
- 工事期間中は、一時的に車両通行止めとなりますが、沿道宅地からの出入りについては配慮いたします。



工事スケジュール (予定)

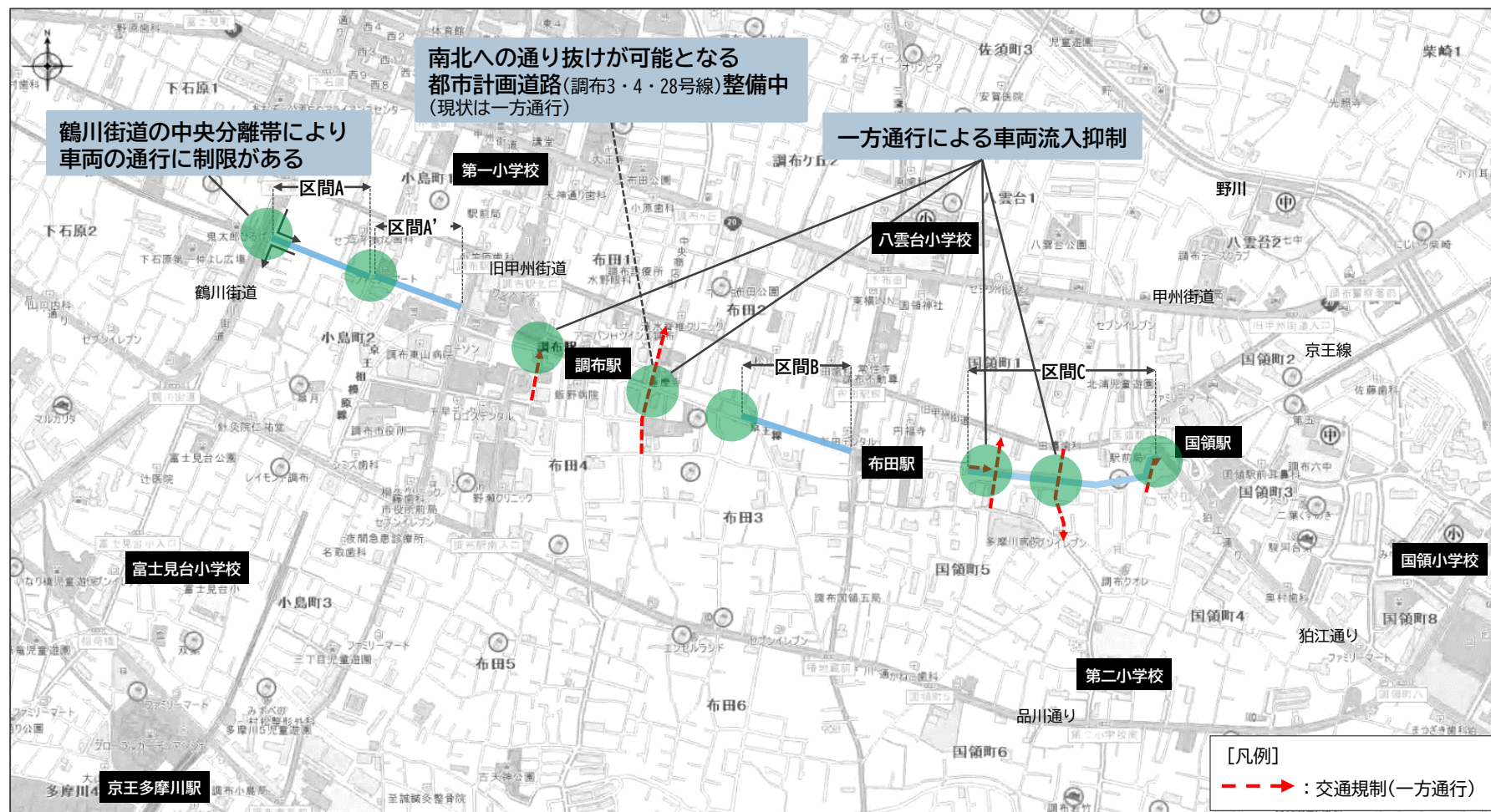
※工事の進捗により変更になる場合があります

		令和6年7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年1月	2月	3月
西側	車道									
	緑道									
東側	車道									
	緑道									

鉄道敷地と併せて整備する生活道路周辺の現状

各区間の現状

- 区間A, A', Bに一方通行の交通規制はなく、区間Cの両端に一方通行がある。
- 現道幅員が狭いため、自動車交通量はどの区間も少なく、歩行者や自転車利用者が多い。
- いずれの区間も通学路に指定されていないが、交差する道路に通学路が指定されている。
- 区間A~区間Cの車両通り抜けについては、交通規制や交差点形状等により抑制（図中：●）



区間Cの交通規制について

生活道路の交通規制について

市道S121号線

- 整備後も現状と同様の**一方通行を維持します。**

[現況]



[整備後]



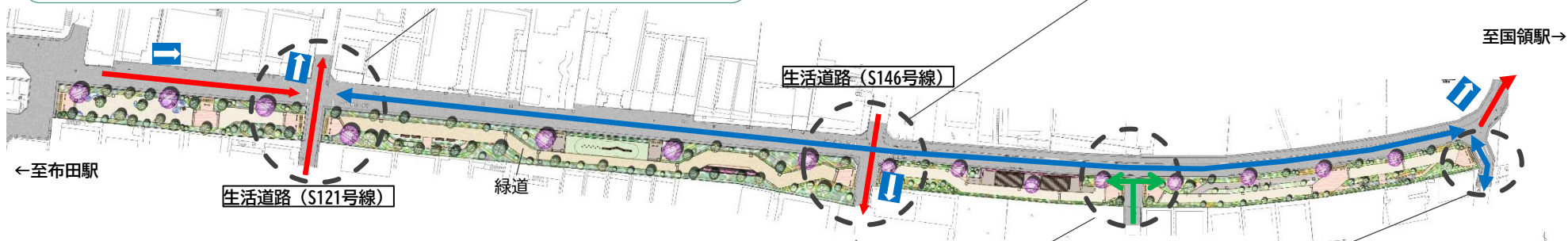
市道S146号線

- 計画幅員6mに整備予定
- 整備後も現状と同様の**一方通行を維持します。**

[現況]



[整備後]



[凡例]

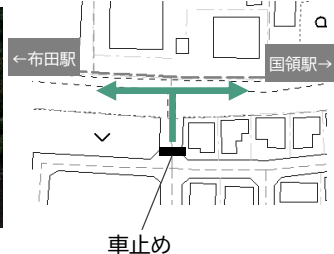
- (Red arrow): 一方通行
- ↔ (Blue arrow): 相互通行
- (Green arrow): 歩行者、自転車通行のみ

- 整備後も、現状と同様に**歩行者と自転車のみ通行可**

[現況]



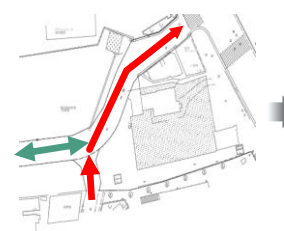
[整備後]



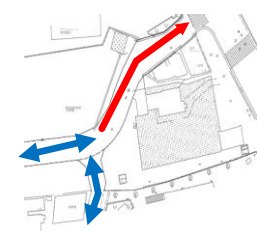
市道S147号線

- 整備後は**相互通行**となります。

[現況]



[整備後]



スポット3(S3)について

一部整備について

令和6年5月に整備が完了しました。今後、歩行者の安全確保のため、出入口付近に車止め（自転車進入対策用）を設置する予定です。

社会実験の実施について

今後の活用方法を検討するため、キッチンカーや出店等による社会実験について令和6年夏頃の開始を予定しています。

車止めのイメージ



▲現況

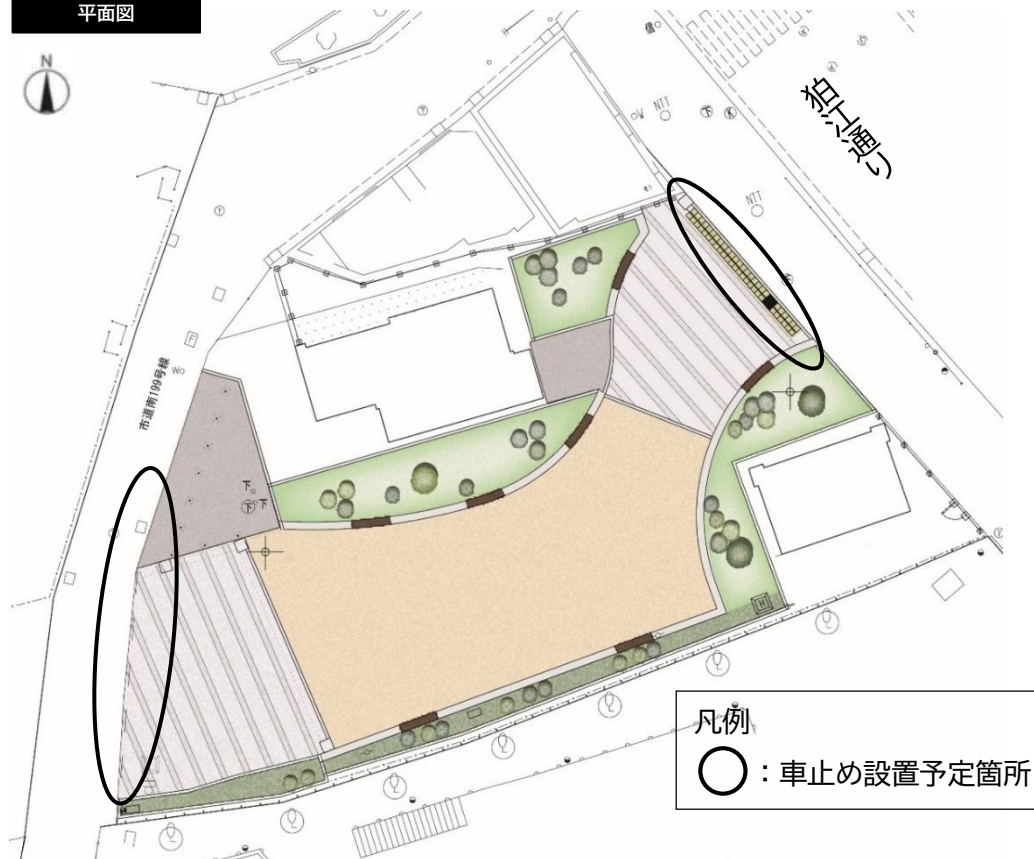
社会実験のスケジュール

● 令和6年5月下旬:整備完了

● 夏頃～:社会実験開始

※社会実験の内容については、
現在調整中です

平面図



※車止めの位置は変更となる場合がございます

工事中の安全対策・お問合せ先

工事中の安全対策

- ・ 車線規制時や資機材の搬出入時は、**交通誘導員を配置**し、一般交通に支障の無いよう細心の注意を払いながら施工を行います。
- ・ 工事機器は低騒音型・低振動型を使用し、**騒音・振動の低減**に努めます。

作業日・作業時間

工期 : 令和6年7月末～令和7年3月末（予定）

作業日 : 月曜日～金曜日

作業時間 : 9:00～18:00

- ・ 緊急時または作業の都合により、上記日時以外に作業を行うことがあります。
- ・ 週間作業予定表などを看板に掲示します。

工事に関するお問合せ先

○発注者

調布市 都市整備部
まちづくり推進課 整備係
電話 : 042-481-7417 (直通)

○施工業者

業者名	担当	連絡先
株式会社鈴清土木	西側（車道） 東側（車道，緑道）	042-483-0640
有限会社田島建設	雨水管工事（東側）	042-485-7248

※西側の緑道整備の施工業者は現在未定です。